



教材の開発と活用による道德教育の中身づくりの推進

— 道德的価値のとらえを明確にする資料分析（資料作成）を通して —

府中市道德教育推進協議会

アピールポイント

資料収集 ・ 資料作成 ・ 資料分析を通して分かる

「道德の時間」の**そこ**が大事！



「わたしが行かねば」[強い意志 1-(2)]

- ①地域の先人の素晴らしさを伝えたい！ 思い・願い
- ②目の前の子どもの、心のどの部分に訴える？ねらい
- ③立ち止まるポイントは時間も止めて！ 自問自答
- ④多様な価値観に出会わせる工夫を！ 心の揺れ
- ⑤価値の高まりを子どもの言葉で想定 実態把握



授業づくりのポイントは・・・

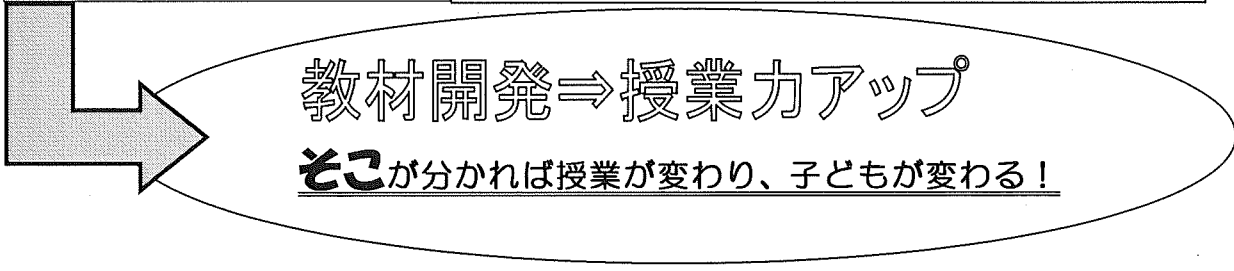
- ①ねらいにせまるには・・・ここしかない 中心場面
- ②ねらいにせまるには・・・これしかない 中心発問
- ③ねらいにせまるには・・・この発言から 組織化
- ④今まで見えなかった自分に出会わせるには・・・
書く活動の工夫等



『‘世紀の誤審’で完全試合が幻になった時、あなたならどうする？』

—この出来事を「道德の時間」に扱おうとしたら—

- ☆対象の学年は・・・
- ☆ねらいとする価値は・・・
- ☆資料として何が必要か・・・
- ☆どんな資料を作成するか・・・
- ☆ビデオ映像等の効果的な活用は・・・
- ☆子どもたちの心に響かせるためには・・・



教材開発⇒授業力アップ

そこが分かれば授業が変わり、子どもが変わる！